

米沢市への愛着、Ｕターンに関する
転出者アンケート調査報告書

目次

調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の方法.....	1
3 回収結果.....	1
4 本調査報告書の基本的な事項	1
アンケート結果.....	2

調査の概要

1 調査の目的

人口の現状と将来の展望を提示する「米沢市人口ビジョン」の改訂に向けて、本市から転出した方の意識や現状を把握するため。

2 調査の方法

(1) 調査対象

本市から転出した 22 歳以上 50 歳未満の方

(2) 抽出方法

基準日から遡って 1,100 人を抽出（同一世帯からは一人）

(3) 調査方法

郵送による調査票の配布、郵送による回収及びWebでの回答

(4) 調査時期

令和5年7～8月

3 回収結果

(1) 配布数 1,100

(2) 有効回収数 355 (内Web回答 175)

(3) 有効回収率 32.3%

4 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値等の基本的な取扱いについて

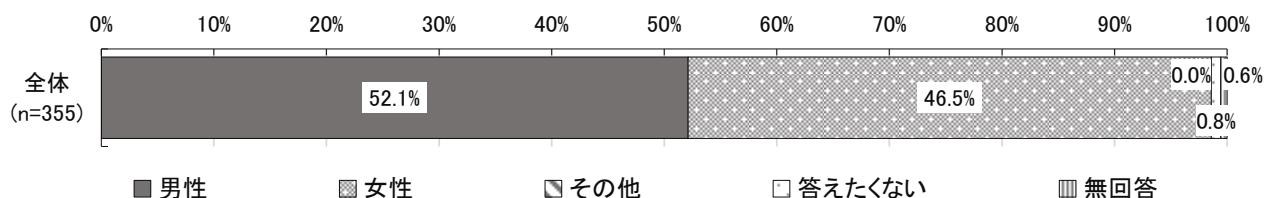
- ・比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数又は該当者数)
- ・複数回答については、ひとりの回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の設問カテゴリー（選択肢）の文言は、作図の都合上、簡略化する場合があります。
- ・グラフ内の0値は、凡例の設問カテゴリー（選択肢）の後ろに“(0)”を追加し省略する場合があります。
- ・本文中の“「」”内は[アンケートの回答項目]、“『』”内は[アンケートの回答項目を複数合わせて表示したもの]となります。

アンケート結果

問Ⅰ あなたご自身のことについて

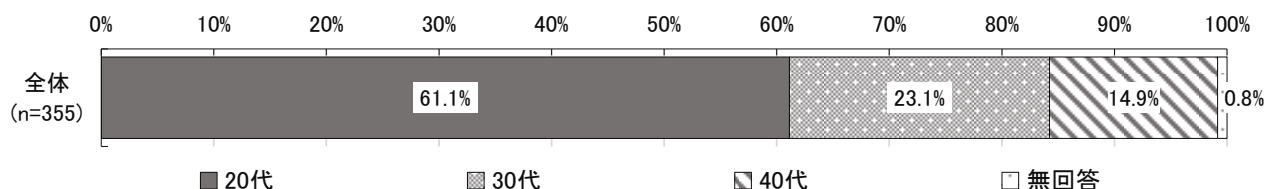
(1) あなたの性別

性別については、「男性」が52.1%で、「女性」(46.5%)と男性の方が多くなっています。



(2) 年齢

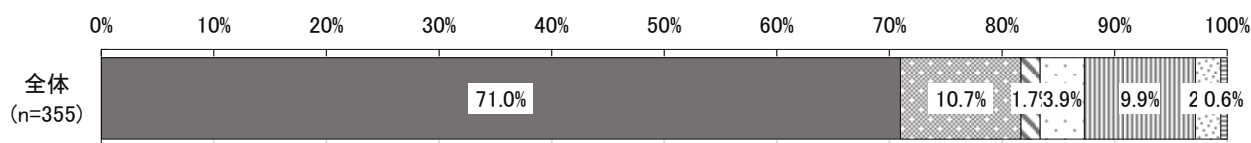
年齢については、「20代」が61.1%と最も高く、次いで、「30代」(23.1%)、「40代」(14.9%)の順となっています。



(3) 現在の就労形態

就労形態については、「会社員、団体職員(正規雇用の方)」が71.0%と最も高く、次いで、

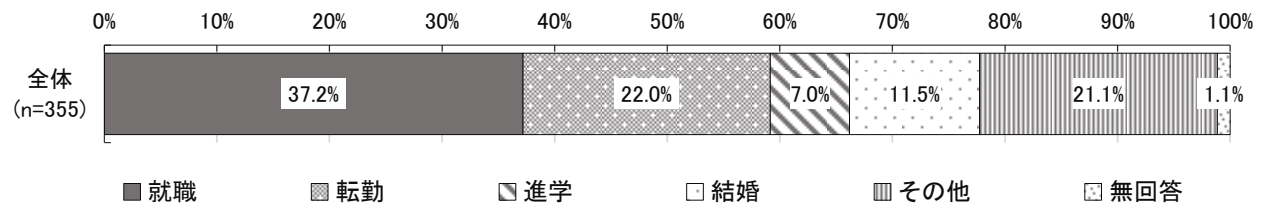
「契約社員、パート等(非正規就労の方)」(10.7%)、「無職、専業主婦(夫)」(9.9%)、「学生(大学院等を含む)」(3.9%)、「自営業(農林業、商店経営、会社経営、個人事業主を含む)」(1.7%)などの順となっています。



- 会社員、団体職員(正規雇用の方)
- 契約社員、パート等(非正規就労の方)
- 自営業(農林業、商店経営、会社経営、個人事業主を含む)
- 学生(大学院等を含む)
- 無職、専業主婦(夫)
- その他(1~5以外)
- 無回答

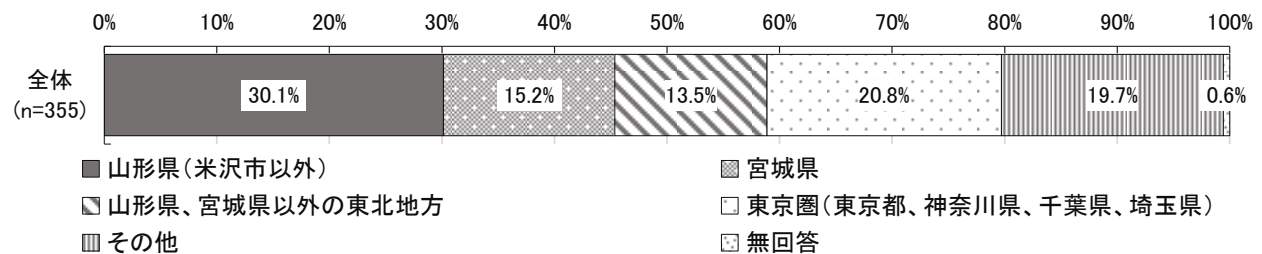
(4) 米沢市から転出した理由

転出理由については、「就職」が 37.2%と最も高く、次いで、「転勤」(22.0%)、「結婚」(11.5%)、「進学」(7.0%)などの順となっています。



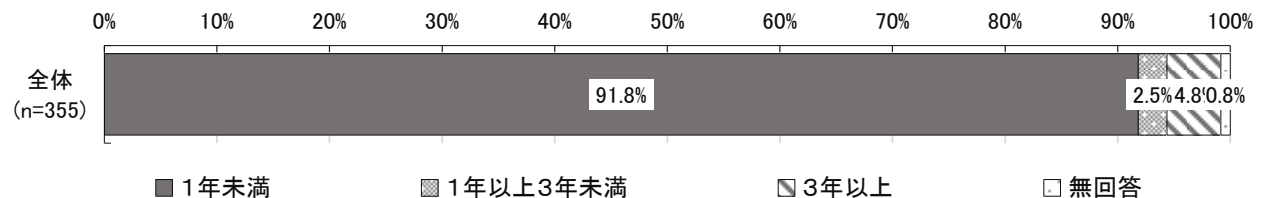
(5) 現住地

現住地については、「山形県(米沢市以外)」が 30.1%と最も高く、次いで、「東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)」(20.8%)、「宮城県」(15.2%)、「山形県、宮城県以外の東北地方」(13.5%)などの順となっています。



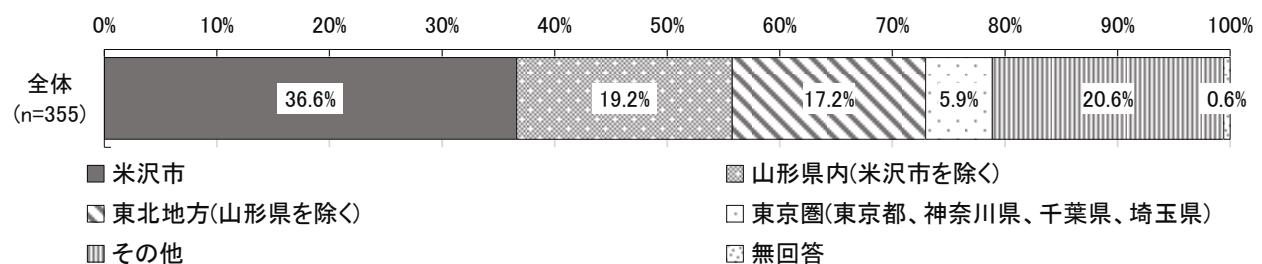
(6) 現在の居住歴

現在の居住歴については、「1年未満」が 91.8%と最も高く、次いで、「3年以上」(4.8%)、「1年以上3年未満」(2.5%)の順となっています。



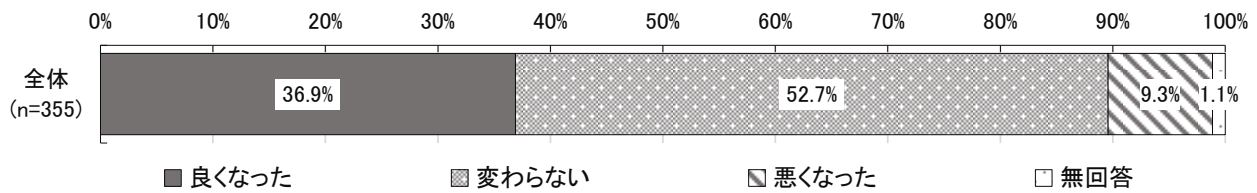
(7) 出身地

出身地については、「米沢市」が 36.6%と最も高く、次いで、「山形県内(米沢市を除く)」(19.2%)、「東北地方(山形県を除く)」(17.2%)、「東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)」(5.9%)などの順となっています。



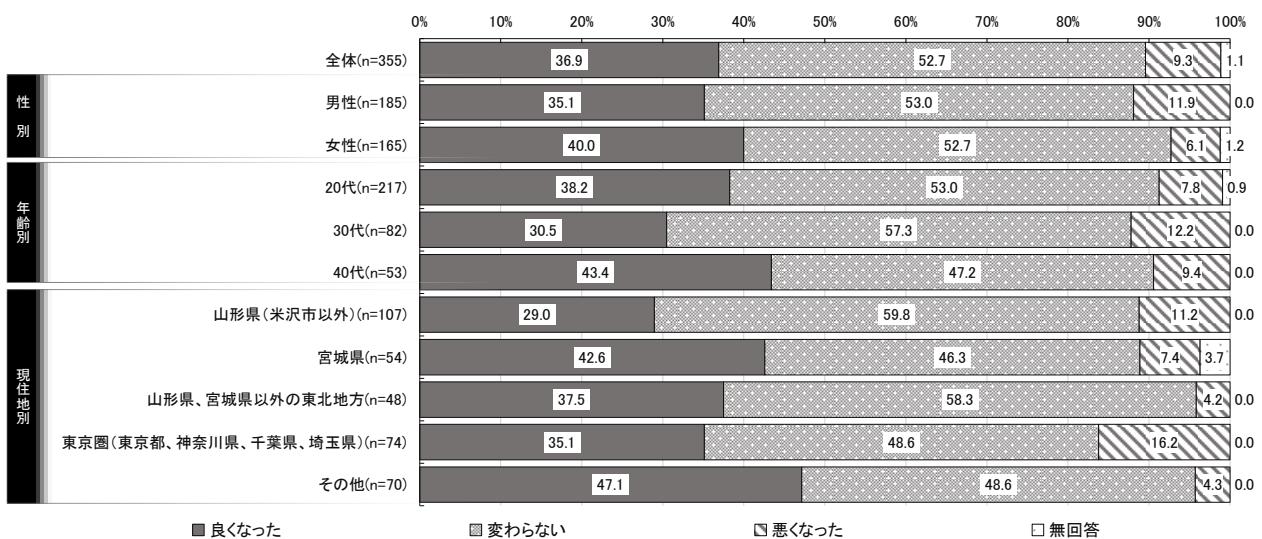
問2-1 市外で暮らしてみても、米沢市に対する印象が変わりましたか。

米沢市に対する印象については、「変わらない」が52.7%と最も高く、次いで、「良くなった」(36.9%)、「悪くなった」(9.3%)の順となっています。



<属性による分析>

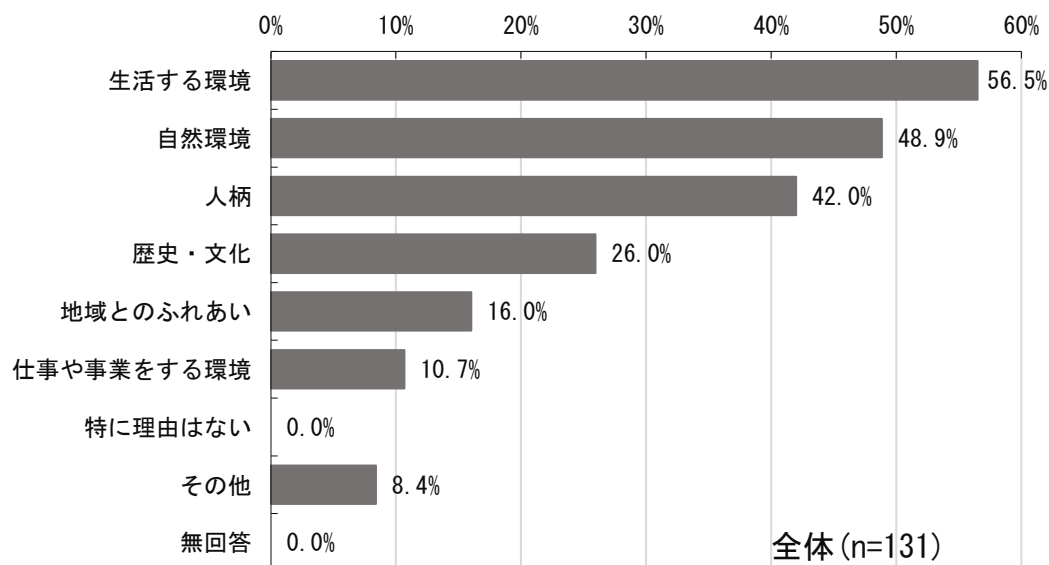
現住地別でみると、山形県(米沢市以外)では「良くなった」が他よりも割合が低くなっています。



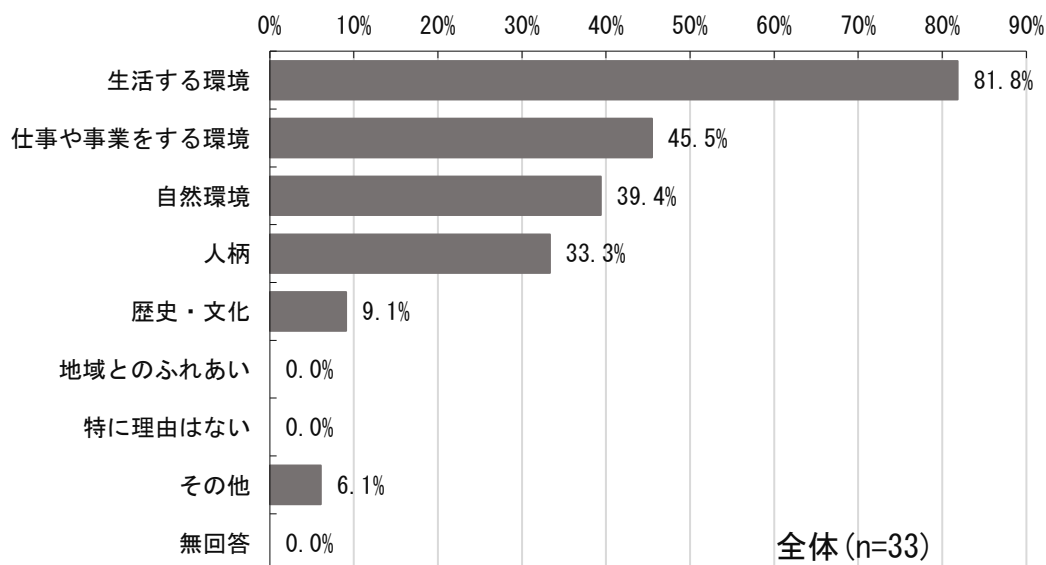
問2-2

「1.良くなった」、「3.悪くなった」とお答えの方にお伺いします。
どの様な点でそう感じますか。(3つまで○)

米沢市に対する印象が良くなった点については、「生活する環境」が 56.5%と最も高く、次いで、「自然環境」(48.9%)、「人柄」(42.0%)となっています。



米沢市に対する印象が悪くなった点については、「生活する環境」が 81.8%と最も高く、次いで、「仕事や事業をする環境」(45.5%)、「自然環境」(39.4%)となっています。



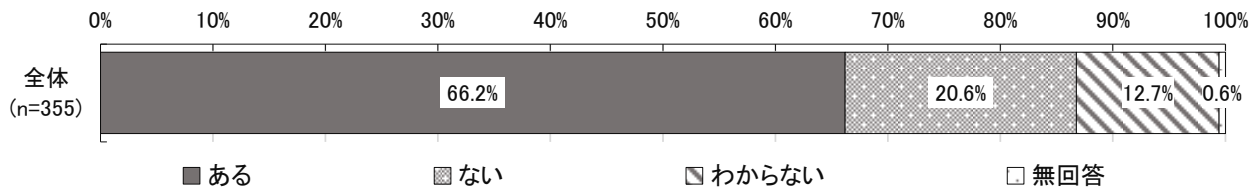
○米沢市に対する印象が良くなった点

<属性による分析>

属性による大きな違いはみられませんでした。

問3 米沢市への愛着はありますか。

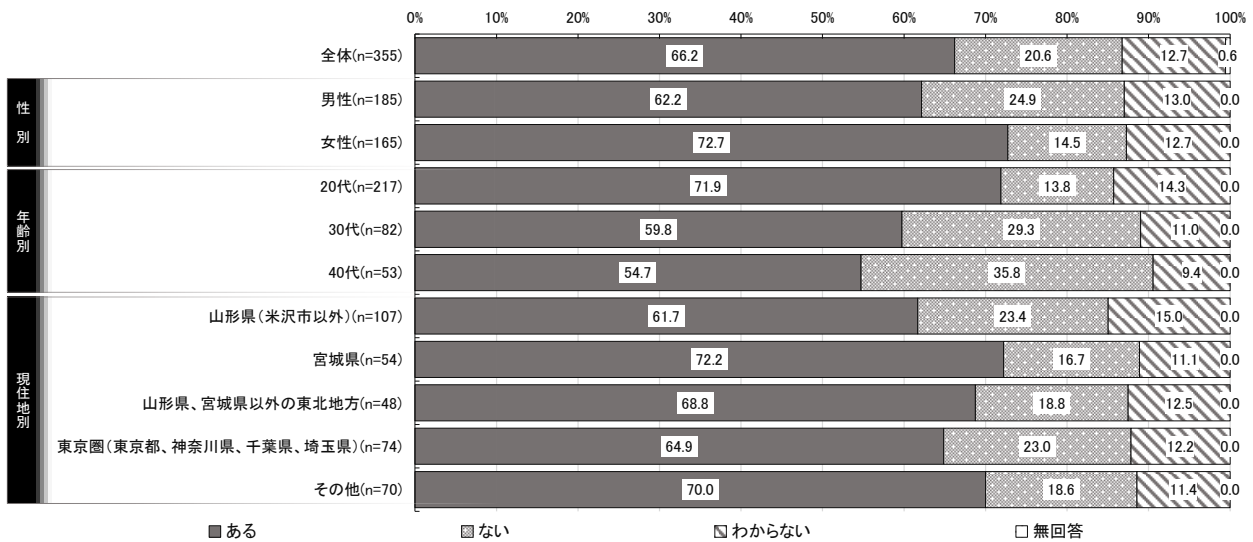
米沢市への愛着については、「ある」が 66.2%と最も高く、次いで、「ない」(20.6%)、「わからない」(12.7%)の順となっています。



<属性による分析>

性別でみると、女性の方が男性より「ある」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、20代では「ある」が他よりも割合が高くなっています。

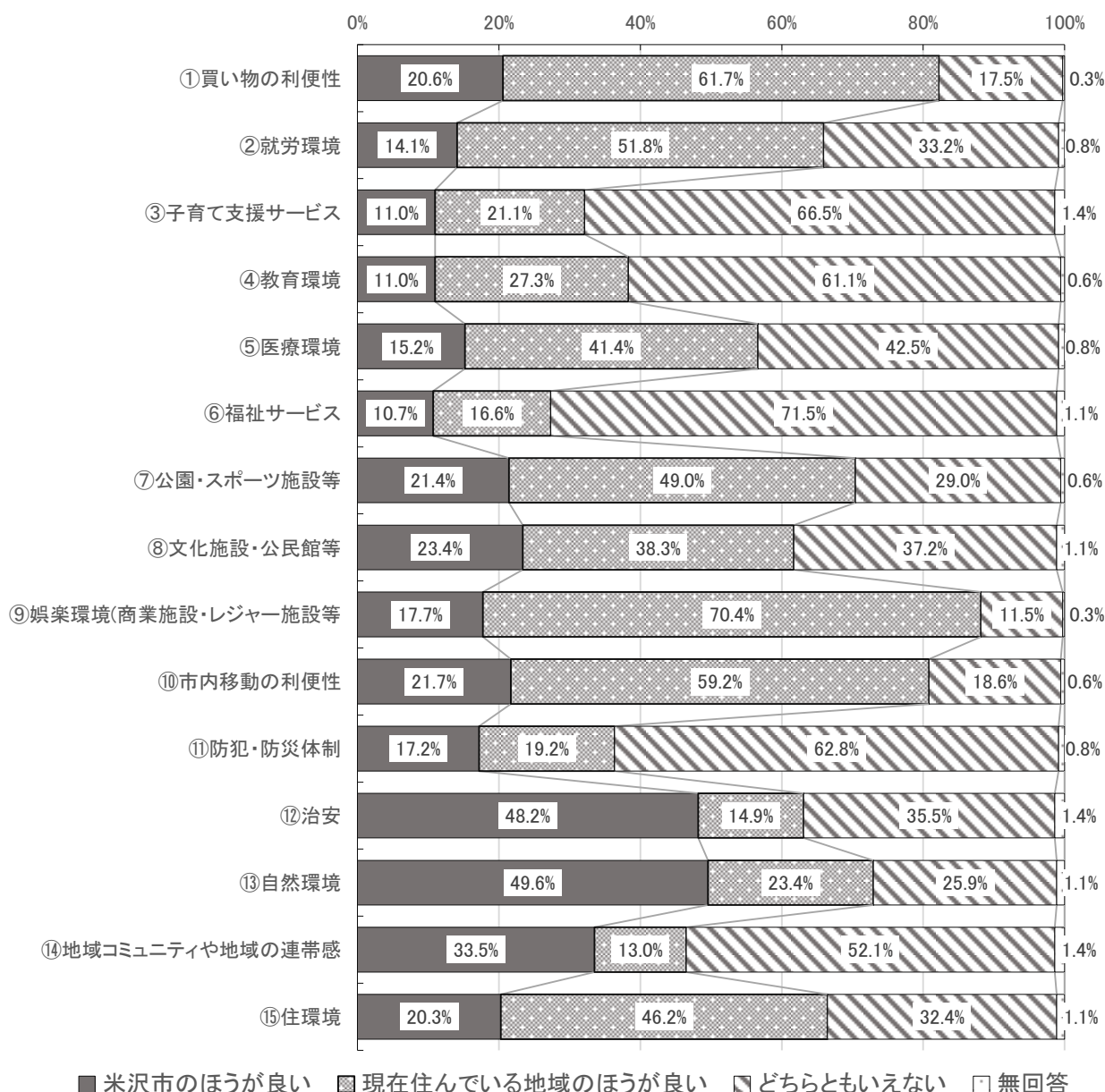


問4

「米沢市」と「現在お住まいの地域」を比較したとき、あなたご自身はどちらの環境が良いと感じますか。(それぞれ1つに○印)

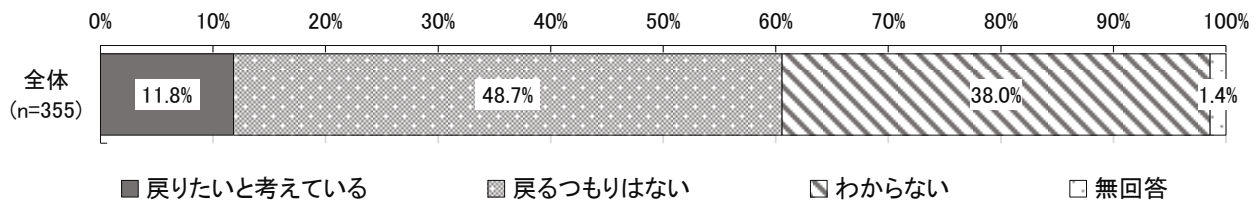
米沢市のほうが良いところについては、「⑬自然環境」が49.6%と最も高く、次いで、「⑫治安」(48.2%)、「⑭地域コミュニティや地域の連帯感」(33.5%)、「⑧文化施設・公民館等」(23.4%)、「⑩市内移動の利便性」(21.7%)などの順となっています。

現在住んでいる地域のほうが良いところについては、「⑨娯楽環境(商業施設・レジャー施設等)」が70.4%と最も高く、次いで、「①買い物の利便性」(61.7%)、「⑩市内移動の利便性」(59.2%)、「②就労環境」(51.8%)などの順となっています。



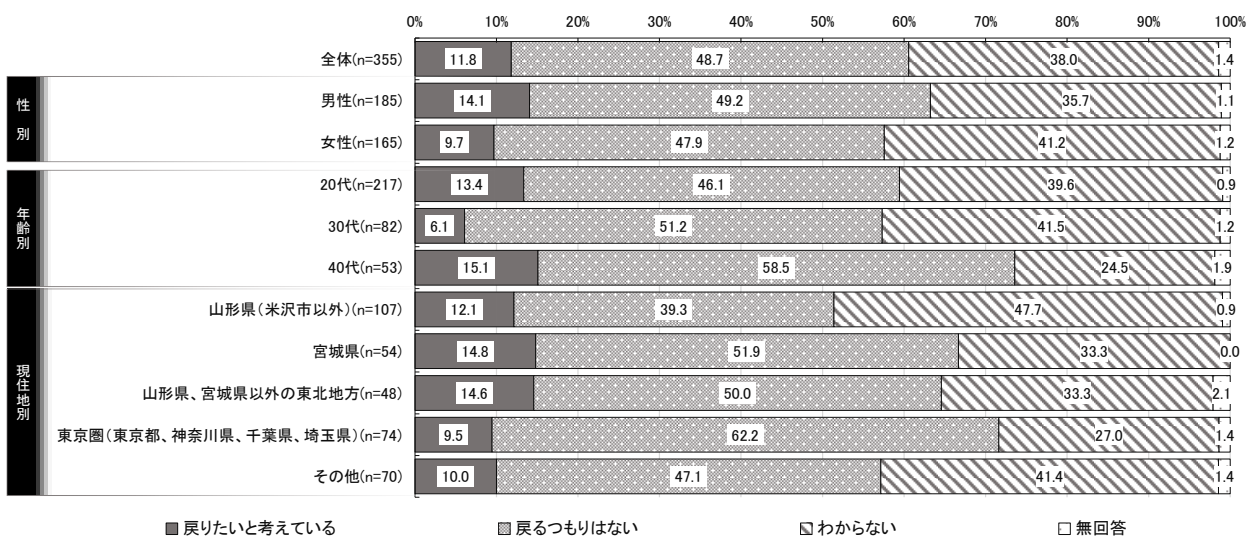
問5-1 あなたは、将来を含めて、米沢市へのUターンを考えていますか。

米沢市へのUターンについては、「戻りつもりはない」が 48.7%と最も高く、次いで、「わからない」(38.0%)、「戻りたいと考えている」(11.8%)の順となっています。



<属性による分析>

年齢別でみると、30代では「戻りたいと考えている」が他の年代に比べ半分以下となっています。

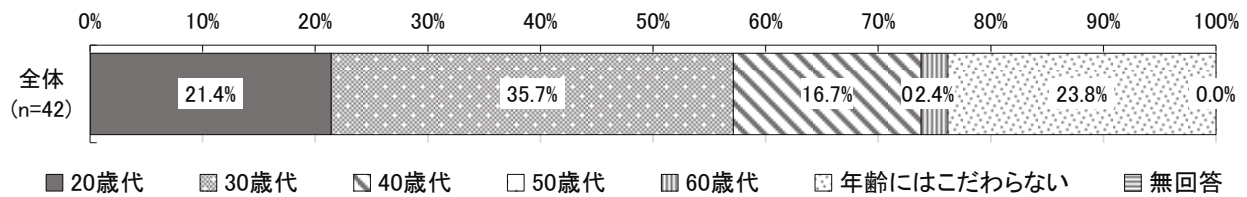


問5-2

「1.戻りたいと考えている」とお答えの方にお伺いします。

問5-2 Uターンするなら、何歳ぐらいを考えますか。

Uターンする年齢については、「30 歳代」が 35.7%と最も高く、次いで、「年齢にはこだわらない」(23.8%)、「20 歳代」(21.4%)、「40 歳代」(16.7%)、「60 歳代」(2.4%)などの順となっています。

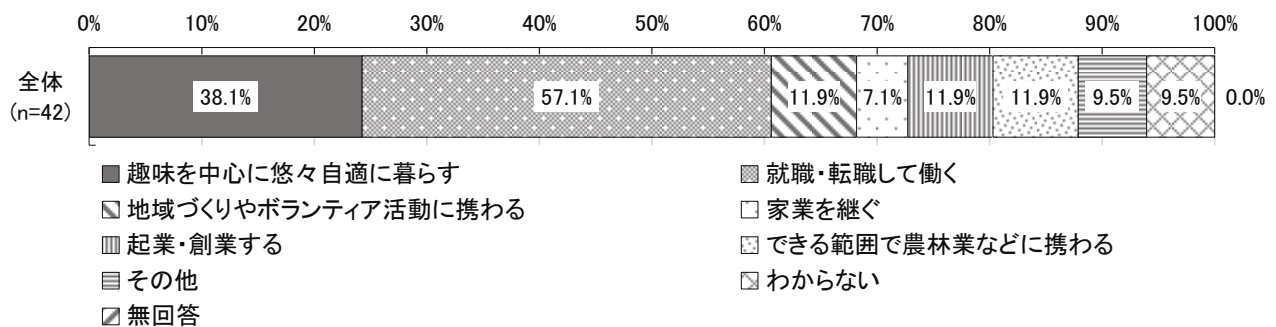


問5-3

「1.戻りたいと考えている」とお答えの方にお伺いします。

米沢市にUターンする場合、どのような暮らし方を希望しますか。(3つまで○)

米沢市にUターンする場合、どのような暮らし方をするかについては、「就職・転職して働く」が 57.1%と最も高く、次いで、「趣味を中心に悠々自適に暮らす」(38.1%)、「地域づくりやボランティア活動に携わる」(11.9%)、「起業・創業する」(11.9%)、「できる範囲で農林業などに携わる」(11.9%)、「家業を継ぐ」(7.1%)の順となっています。

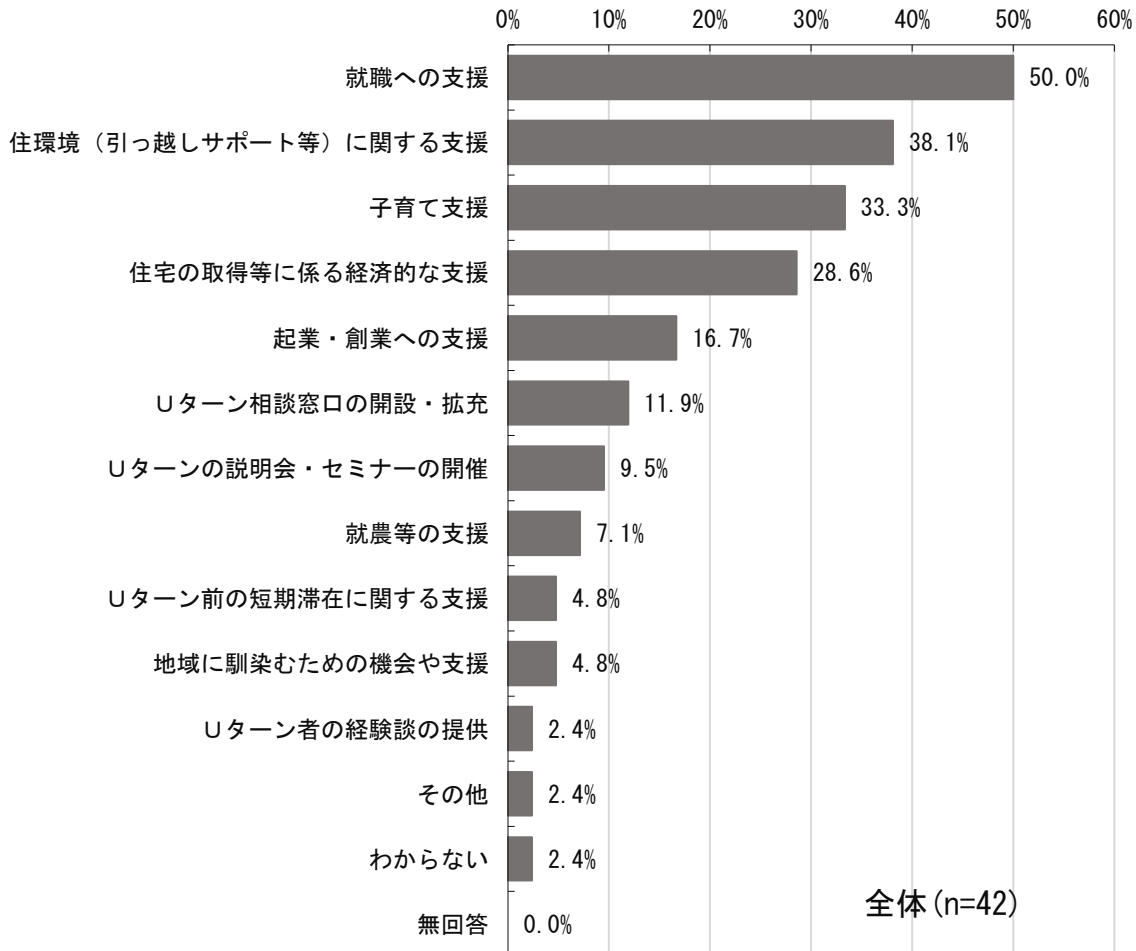


問5-4

「1.戻りたいと考えている」とお答えの方にお伺いします。

米沢市へのUターンを検討する場合、どの様なサポートを米沢市に期待しますか。（3つまで○）

Uターンを検討する場合のサポートについては、「就職への支援」が 50.0%と最も高く、次いで、「住環境（引っ越しサポート等）に関する支援」（38.1%）、「子育て支援」（33.3%）となっています。

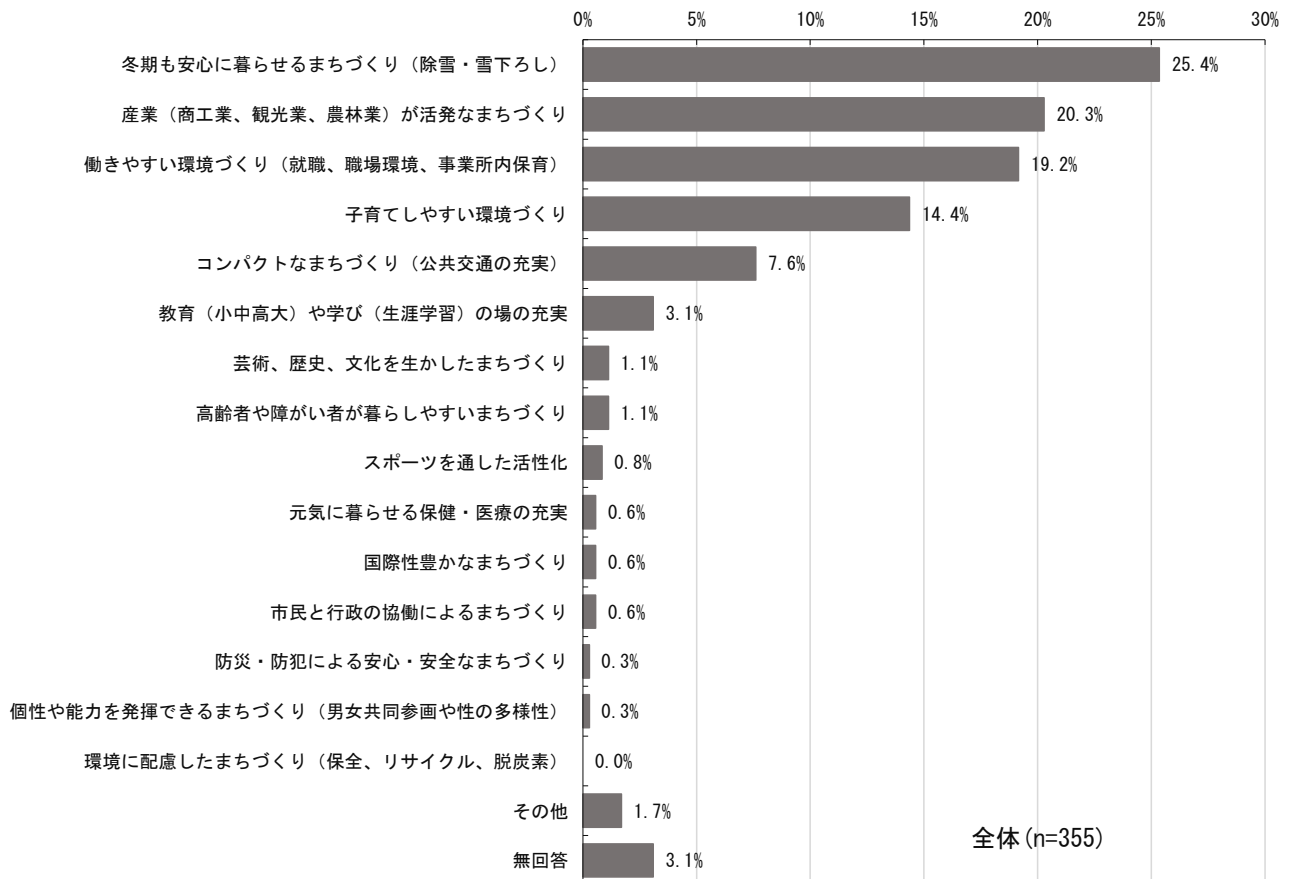


問6

これからの米沢市が、もっと住みやすく、魅力的なまちとなるために必要な取組は何だと思えますか。（3つまで選び、該当する順位欄に番号を記入）

【1位】

米沢市が、もっと住みやすく、魅力的なまちとなるために必要な取組で1位として挙げられたものについては、「冬期も安心して暮らせるまちづくり（除雪・雪下ろし）」が 25.4%と最も高く、次いで、「産業（商工業、観光業、農林業）が活発なまちづくり」（20.3%）、「働きやすい環境づくり（就職、職場環境、事業所内保育）」（19.2%）となっています。



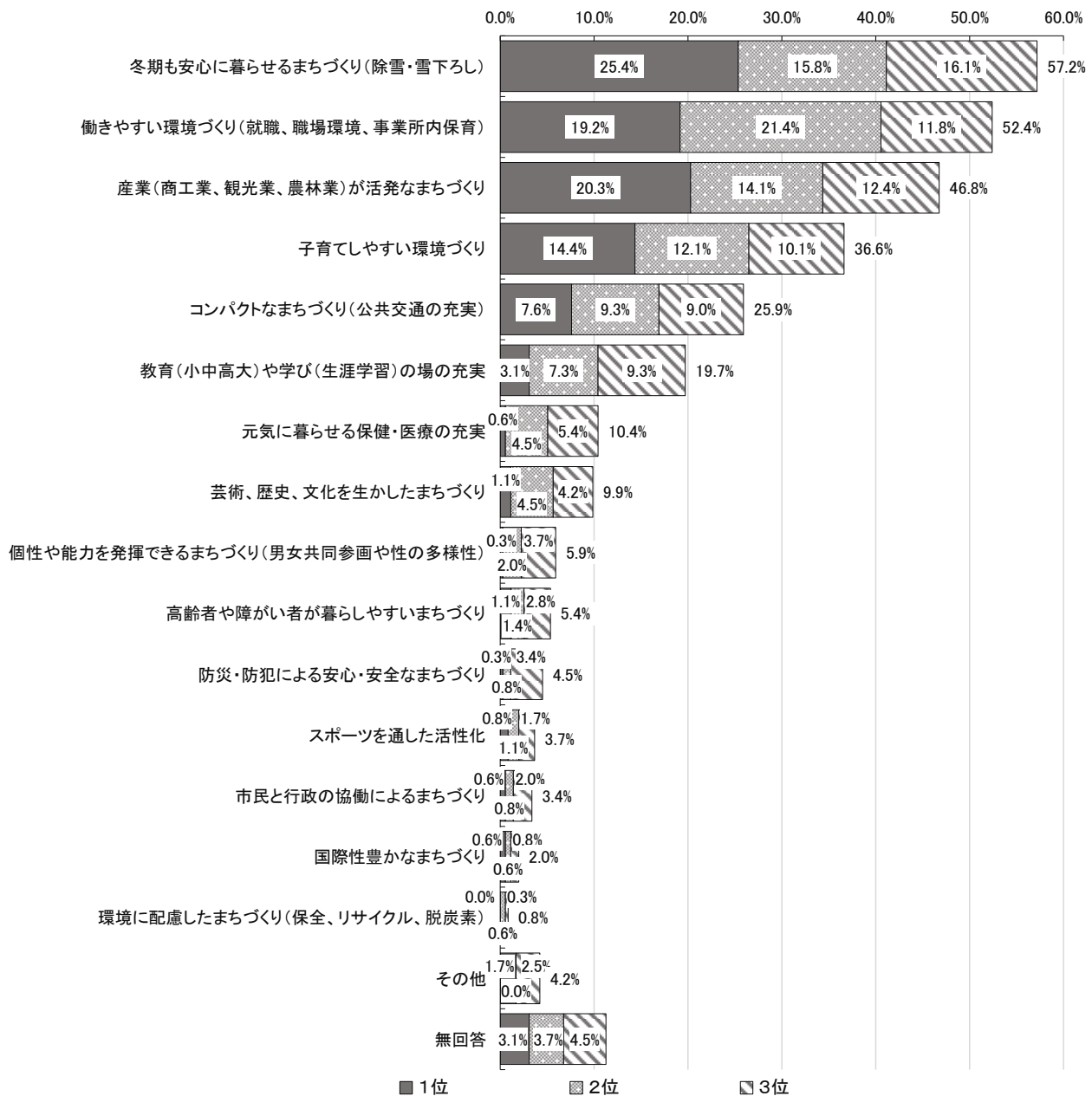
<属性による分析>

性別でみると、女性では「子育てしやすい環境づくり」が第2位となっています。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=355)		冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 25.4%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 20.3%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 19.2%
性別	男性(n=185)	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 25.9%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 25.4%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 20.0%
	女性(n=165)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 24.8%	子育てしやすい環境づくり 20.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 18.2%
年齢	20代(n=217)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 24.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 21.7%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 20.3%
	30代(n=82)	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 25.6%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 24.4%	子育てしやすい環境づくり 15.9%
	40代(n=53)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 32.1%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 20.8%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 13.2%
現住地	山形県(米沢市以外)(n=107)	子育てしやすい環境づくり 24.3%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 23.4%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 19.6%
	宮城県(n=54)	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 27.8%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 24.1%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 18.5%
	山形県、宮城県以外の東北地方(n=48)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 37.5%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 16.7%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 14.6%
	東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)(n=74)	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 23.0%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) / 働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 17.6%	
	その他(n=70)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 34.3%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 18.6%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 17.1%

【1～3位合計】

米沢市が、もっと住みやすく、魅力的なまちとなるために必要な取組（1～3位）の合計については、「冬期も安心して暮らせるまちづくり（除雪・雪下ろし）」が 56.9%と最も高く、次いで、「働きやすい環境づくり（就職、職場環境、事業所内保育）」（52.4%）、「産業（商工業、観光業、農林業）が活発なまちづくり」（46.8%）となっています。



<属性による分析>

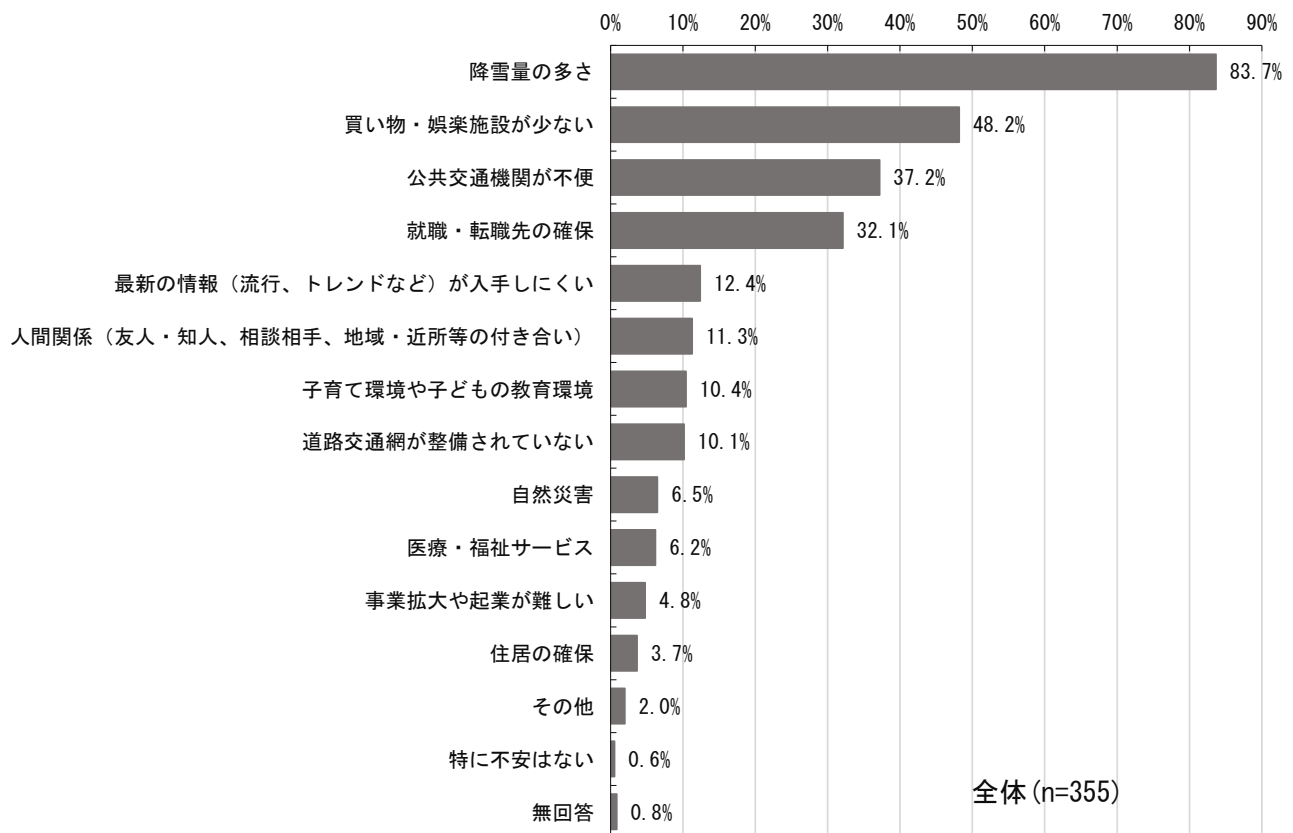
性別でみると、女性では「子育てしやすい環境づくり」が第3位となっています。

		第1位	第2位	第3位
全体(n=355)		冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 56.9%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 52.4%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 46.8%
性別	男性(n=185)	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 57.8%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 56.2%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 54.6%
	女性(n=165)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 57.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 49.7%	子育てしやすい環境づくり 43.6%
年齢	20代(n=217)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 54.8%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 53.5%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 45.2%
	30代(n=82)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 58.5%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 53.7%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 52.4%
	40代(n=53)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 62.3%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 47.2%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 45.3%
現住地	山形県(米沢市以外)(n=107)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 57.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 50.5%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 45.8%
	宮城県(n=54)	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 66.7%	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 59.3%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 48.1%
	山形県、宮城県以外の東北地方(n=48)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 64.6%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 50.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 41.7%
	東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)(n=74)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし)／働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 52.7%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 50.0%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 41.7%
	その他(n=70)	冬期も安心して暮らせるまちづくり(除雪・雪下ろし) 52.9%	働きやすい環境づくり(就職、職場環境、事業所内保育) 51.4%	産業(商工業、観光業、農林業)が活発なまちづくり 50.0%

問7

米沢市で暮らす場合、生活する環境で不安なことは何でしたか。(3つまで○)

生活する環境で不安なことについては、「降雪量の多さ」が83.7%と最も高く、次いで、「買い物・娯楽施設が少ない」(48.2%)、「公共交通機関が不便」(37.2%)となっています。



<属性による分析>

属性による差はありませんでした。